



第74回国民体育大会冬季大会

北国の雪と氷に刻む夢

イランカラップテくしろさっぽろ国体

スケート競技会・アイスホッケー競技会 <<北海道釧路市開催>>



第74回大会 TEAM FUKUOKA NEWS

福岡県選手団サポートニュース H31.2.1 Vol.2

フィギュア少年女子4位！

第74回大会初の競技得点もたらす！

少年女子のフリースケーティングが行われた。前日のショートプログラムの得点と合わせ、藤選手が11位、竹野選手が13位という結果であった。本県は4位入賞を果たし（国体では2名の順位得点の合計で都道府県順位を決める）、競技得点15点を獲得。藤選手・竹野選手は、昨年の国体8位を大きく上回る飛躍を遂げた。

しかしながら、2人は満足をしていない。この日のフリー演技にも辛口の自己評価であった。この少年最後の国体での取組を糧として、今後のさらなる飛躍を期待する。



【藤選手（左）と竹野選手】

フィギュア成年男子ショートPが終了！

成年男子のショートプログラムが行われ、中野紘輔選手（福岡大学）が12位、山田耕新選手（株三井住友銀行）が9位につけた。釧路の固い氷に、ジャンプ転倒が続出した。2人はミスはあったものの、最後はうまくまとめていた。暫定ながら、現在5位につけており、フリーで2人の本来の演技ができれば、十分に高い位置まで登りつめることができるはずだ。



【中野選手の演技】

フィギュア少年男子は惜しくも9位！

古家選手が13位、松岡選手が17位、合わせて9位となり、惜しくも入賞を逃す結果となった。松岡選手は中学生である。今後の飛躍が楽しみな選手の1人だ。

アイスホッケー少年 宮城県に敗退！

本県は1回戦で宮城県と対戦。宮城県は、今月のインターハイでベスト16に入った東北高校アイスホッケー部員たち。

スピード、パスワークに優る相手に対し、GK 大津裕右汰選手（九州国際大付属高校）を中心としたディフェンスを固めたが、0対10で敗れた。国体での5年連続入賞はできなかった。

県内の限られた施設での練習となるが、ジュニア世代の競技人口拡大策に期待がかかる。



【試合の様子（赤が本県）】

HP「ふくおかスポネット」でもニュースレターを配信しております。ぜひご覧ください。

作成者：福岡県選手強化推進実行委員会事務局〔福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課〕

TEL：092-643-3924

